

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	小松島市和田島小学校	代表者名	秋山和雄
担当者部署	和田島小学校	連絡先電話番号	0885-37-1911
担当者役職		担当者氏名	
住所	773-0025 徳島県小松島市和田島町山のはな8		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中川 斉史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	動画やクイズが多くあり、児童も興味を持って聞くことができた。初めて知ることも多く、驚きの声も多く聞かれた。参加者にとって、知らなかったSNSの世界を知ることができ、貴重な機会となった。
アドバイザーへの要望事項	昨今の社会状況から、保護者の中にも危機感を持っている人も多く、今後は保護者対象の講義も聞かせていただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月4日	14時00分	15時40分		100
3-2. 派遣場所	会場名	小松島市和田島小学校		最寄駅	JR赤石駅
	所在地	小松島市和田島町山のはな8			
	最寄駅からの交通手段	自家用車10分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	小学校児童 保護者 職員	120人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	これから必要な情報教育であるが、対象が児童・保護者と幅広くなると講演内容も難しい。対象を絞り、それぞれの対象者にあった課題等について講義の機会を設ける必要があると感じた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	SNSの正しい利用方法を知り、実生活に生かせるようにする。また、SNS等について家庭でも話し合う機会にして欲しい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・SNSは誤解を招きトラブルになることがあるので、十分に気をつけなければならない。・写真等投稿する場合は、個人の情報が映り込むなど思わぬところで個人情報が流出する危険性がある。・ネットの情報の中には、正しくない情報もあるので、惑わされないようにする必要がある。・もしも、困ったことがあれば、必ず家族や先生等大人に相談することが大切である。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・SNSの性質を再認識し、正しい利用方法を考えることができた。・参加保護者からは「よい機会になった。」「これからも、このような機会があれば参加したい。」という感想も多く、関心の高まりがみられた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	児童・保護者ともSNS等には危険性があるのは知っているものの、知識がないため、具体的な対処法を知らずに利用しているのが現状である。継続的な啓発が必然である。	

アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>児童の感想には、SNSへの危険性を感じ、今後の利用方法について見直そうとする意見が多かった。「大人に相談する」という選択肢は児童にとって分かりやすく、よく理解できていた。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	SNS等の正しい知識を深め、家庭でもSNS等についての話題が出るようにしたい。そして、学校・家庭・地域が問題意識を共有し、連携していけるようにしたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

